

クラフト創造都市・金沢 活動実績報告書

(2009年6月～2011年3月)

金沢市・金沢創造都市推進委員会

目 次

I	クラフト創造都市・金沢の活動	1
II	2009年6月～2010年3月 活動実績	3
III	2010年4月～2011年3月 活動実績	7

I クラフト創造都市・金沢の活動

金沢市は、2009年6月8日にユネスコ創造都市ネットワーク・クラフト分野への登録認定を受け、同年8月10日には、松浦晃一郎ユネスコ事務局長（当時）から文化多様性についてのご講演をいただいた。

さらに2010年3月には、今後の展望と具体的な施策をとりまとめた「金沢創造都市推進プログラム」を策定し、3つの柱を掲げて、それぞれ個別の事業を盛り込んでいる。

以下、その主な実績を報告する。

（文化とビジネスをつなぐために）

洗練されたデザイン・質の高いものづくりを進めるとともに、ビジネスチャンスの場を提供するため、工芸見本市やアパレル新作展等を行う「おしゃれメッセ」を2009年と2010年の10月に開催した。

毎回、切り口を変えた企画を行っており、2010年は特に日常生活を豊かにする工芸に光をあて、18人の目利きが実際につかっている「生活工芸品」約270点を一堂に展示した。このようなメッセの意義については、後述のとおりフォーラムも開催している。

また、金沢の代表的な工芸である加賀友禅と金沢箔については、新製品開発や販路拡大等に向けた課題研究に取り組む専門機関を設立している。

（創造の担い手を育てるために）

供給と需要の両面で施策を展開している。

2010年度からは、金沢の若い工芸作家を海外ユネスコ創造都市に派遣するクリエイティブ・ワルツと、学生を対象とした将来の目利き（美術工芸に造詣の深い愛好者）を育てる講座を開始したところである。

また、人材育成における海外貢献として、アジアにおけるものづくりネットワークの構築もにらみ、アジア諸国の大学等との連携による教員や芸術家等の相互派遣を行った。

(世界を引きつけるために)

国内外の創造都市とのネットワークを生かしたこれからの取組に向けて、2009年と2010年の10月には世界創造都市フォーラムを開催した。

2009年は「文化と産業の連環によるまちづくり」をテーマにゲント市、全州市、横浜市に、2010年は「メッセの戦略的な展開による文化のビジネス化」をテーマに上海市、ソウル市、モントリオール市に参加をいただいた。

また、2010年5月には「工芸的ネットワーキング」をテーマとした「第1回金沢・世界工芸トリエンナーレ」を開催している。シンポジウムやワークショップ、工芸展によって、金沢の工芸を世界に発信するとともに、「工芸的な技術」が生み出す可能性を探った。

さらに、2009年からは、金沢版のクリエイティブ・ツーリズムとして、伝統工芸の職人工房などを巡る「クラフト・ツーリズム」を実施している。

金沢市においては、自らの取組・経験を世界の諸都市とも共有し、また示唆を得るために、国内外のシンポジウムへの参加、メールマガジンの発行等を進めてきている。

そうしたこともあり、登録認定後、海外、特にアジア諸都市からのコンタクトが増加しており、これまでに8カ国、30団体、215人の視察等も受け入れている。

今後、さらに創造都市ネットワークの広がりにも貢献できるよう、アジアにおけるハブとなる役割を担ってまいりたい。

Ⅱ 2009年6月～2010年3月 活動実績

1 金沢市・金沢創造都市推進委員会（構成団体含む）主要事業

年	月日	事業名	概要
2009年	5月12日	ユネスコ・スクールへの加盟 (第1次加盟)	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生の国際的な感覚を養い、持続可能な社会の担い手を育成するためユネスコ・スクールへ加盟。伝統文化、環境、国際理解などに関する学習の充実や国内外の加盟校との交流を推進 ・市内の11小中学校が加盟
	6月8日	金沢市がユネスコ創造都市ネットワーク・クラフト&フォークアート分野へ登録認定	
	7月7日	加賀友禅技術振興研究所設立	<p>現代の生活様式に伝統工芸を活用するため、加賀友禅についての専門研究機関を設立し、技術支援、新製品開発、販路拡大などを研究</p> <p>※加賀友禅：梅の木を材料とした染織等が源流となり、草花を中心とした写実的な絵画調の絵柄を特徴とする。落款制による作家の一貫生産システムを確立</p>
	8月10日	ユネスコ事務局長 松浦晃一郎氏による「ユネスコ創造都市認定記念・特別講演会」の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・会場：金沢21世紀美術館 ・テーマ：「創造都市・金沢が世界に果たす役割」
	10月 11～18日	「おしゃれメッセ2009」の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的：金沢の工芸やアパレルに新しい感性を融合させて、洗練されたデザインで質の高いものづくりを推進 ・会場：金沢城公園 ・工芸見本市、アパレル新作展、ファッションショーなどの開催 ・特別企画事業：布、光、食で演出された新感覚の空間である「金沢未来風流」を設置

<p>10月 13～25日</p>	<p>金沢・世界工芸トリエンナーレ2010 プレイベントの開催</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・目的：金沢の工芸を世界へ発信するとともに、今後の工芸の可能性を探る。 ・会場：金沢21世紀美術館 ・「第5回金沢世界工芸都市会議」の開催 中国、韓国、台湾、日本の工芸家 ・「金沢の工芸の現在」展の開催
<p>10月16日</p>	<p>「世界創造都市フォーラム 2009 in KANAZAWA」の開催</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・目的：創造都市における創造的文化産業の振興と都市間の連携強化 ・会場：金沢21世紀美術館 ・基調講演： フランソワーズ・モレシャン（仏政府対外貿易顧問）、藤本幸三（エルメスジャパン（株）執行役員） ・シンポジウムテーマ： 「文化と産業の連環によるまちづくり」 ゲント市、全州市、横浜市、金沢市 <p>※「手仕事のまち・金沢」をアピールするクラフティズム宣言、金沢市が独自に作成した創造都市シンボルマーク（TETOMEDES）を発表</p>
<p>10月 17～18日</p>	<p>第1回（秋期）金沢版クラフト・ツーリズムの実施</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・外国人を対象にした金沢の工芸を初めとした文化を体感できるモデルツアーの実施 ・金沢卯辰山工芸工房、市内工芸作家・アーティストの工房等の見学
<p>11月 25～26日</p>	<p>ユネスコ本部創造都市担当者が金沢市を訪問して、金沢創造都市推進委員会小委員会委員との意見交換会を開催</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコ担当者 ：ドユン・リー女史 ・議題：クラフト及びアジアにおける創造都市の連携について

	12月 1～2日	第5回「金沢創造都市会議」 の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・2001年から民間団体である金沢創造都市会議開催委員会が主催する長期的視野から都市政策を構想する会議 ・金沢の都市問題の創造的かつ実践的な解決策を提案する公開シンポジウム ・テーマ「都市の生命力」
	12月	ユネスコ創造都市ネットワーク加盟都市等との交流を推進するためメールマガジンの送付を開始	月2回程度、金沢のクラフトや文化など取り組みを紹介
2010年	1月 29～30日	「e A T KANAZAWA 2010」の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢市における新たな産業・文化の創造性を高めるため、平成7年度より開催しているデジタルアートの祭典 ・テーマ「トキメキからだフェスティバル」 表彰式、フォーラム、セミナー、夜塾
	1月～2月	第2回（冬期）金沢版クラフト・ツーリズムの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人を対象にした金沢の工芸を初めとした文化を体感できるモデルツアーの実施 ・金沢漆器や加賀友禅の工房等の見学、金沢能楽美術館での伝統芸能体験、兼六園の見学など
	3月30日	金沢創造都市推進プログラムの策定	「文化のビジネス化」「創造を担う人材育成」「世界への発信」を柱に、創造都市推進のための中期的（5年）戦略を取りまとめ
	3月31日	金沢市伝統工芸品産業アクションプランの策定	伝統工芸品産業の振興に関する中長期的（10年）戦略を取りまとめ

2 ユネスコ創造都市としての貢献事業

年	月日	事業名	概要
2009年	7月16日	韓国ユネスコ国内委員会・韓国政府主催の創造都市会議への出席	<ul style="list-style-type: none"> 開催地：韓国・ソウル市 シンポジウムにおいてパネリストとして金沢の創造都市の取り組みを発表
	8月16日	第2回アジア・シティ・フォーラムへの出席	<ul style="list-style-type: none"> 開催地：中国・長春市 シンポジウムにおいてパネリストとして金沢の創造都市の取り組みを発表
	9月6日	横浜クリエイティブシティ国際会議 2009 への出席	<ul style="list-style-type: none"> 開催地：日本・横浜市 シンポジウムにおいてパネリストとして金沢の創造都市の取り組みを発表
	10月30日	韓国 創造産業研究院（シンクタンク）の視察対応	<ul style="list-style-type: none"> 訪問者4名 金沢の創造都市の取り組みを説明
	11月26日	韓国芸術経営支援センター（KAMS）の視察対応	<ul style="list-style-type: none"> 訪問者40名 金沢の創造都市の取り組みを説明
	11月27日	韓国 大邱市の視察対応	<ul style="list-style-type: none"> 訪問者2名 金沢の創造都市の取り組みを説明
2010年	1月18日	日本 札幌市のユネスコ創造都市ネットワーク申請に向けた活動への協力	<ul style="list-style-type: none"> 訪問者2名 金沢市の申請から認定に至るまでの経緯等を説明し、今後の進め方について助言
	3月6日	韓国文化体育観光部・（財）韓国工芸文化振興院の視察対応	<ul style="list-style-type: none"> 訪問者18名 金沢の創造都市の取り組みを説明
	3月24日	韓国 江原発展研究院（シンクタンク）の視察対応	<ul style="list-style-type: none"> 訪問者2名 金沢の創造都市の取り組みを説明

◆国際会議への出席 3件

◆海外からの視察等の対応 1カ国 5団体 66人

◆国内からの視察等の対応 7団体 16人

Ⅲ 2010年4月～2011年3月活動実績

1 金沢市・金沢創造都市推進委員会（構成団体含む）主要事業

年	月日	事業名	概要
2010年	5月～6月	第1回金沢・世界工芸トリエンナーレの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的：世界の多様な工芸との交流を通して、金沢の工芸や新しい工芸のあり方を世界へ発信 ・会場：金沢 21世紀美術館等 ・金沢をはじめとした日本や中国、韓国、台湾等の工芸作品を斬新な形で展示したほか、工芸の新しい可能性についてのシンポジウムやワークショップなどを開催
	5月 11・13日	第3回（春期）金沢版クラフト・ツーリズムの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回日仏自体交流会議に参加の外国人を対象にした金沢の工芸を初めとした文化を体感できるモデルツアーの実施 ・金沢卯辰山工芸工房、金沢城公園、ひがし茶屋街の見学など <p>※第2回日仏自体交流会議 会場：金沢 21世紀美術館等 日本側 25自治体、仏側 19自治体が参加して、文化・経済・環境・社会各分野の地方ガバナンスと持続可能な発展について協議</p>
	7～11月	アジア工芸教育交換プログラムの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・7月8～13日 韓国の大学から染織科教員を招聘して作品展を開催 ・8月7～14日 金沢美大教員を国立台湾工芸研究所に派遣して、セミナー・ワークショップを開催 ・10月31日～11月3日 	<p>アジアにおけるものづくりネットワークの構築に向けて、金沢美術工芸大学がアジア諸国の大学等と連携して、教員や芸術家等の相互派遣の実施や、講演会・ワークショップ等を開催</p>

	<p>国立台湾工芸研究所から芸術家等を招聘してフォーラムを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月24日 <p>タイ・カンボジアで活動している染織の日本人作家を招聘して講演会を開催</p>	
7月9日	金沢箔技術振興研究所設立	<p>現代の生活様式に伝統工芸を活用するため、金沢箔についての専門研究機関を設立し、技術支援、新製品開発、販路拡大などを研究</p> <p>※金沢箔：日本における生産高のうち、金箔は99%以上が金沢で生産。深みのある輝きと劣化しない特性を活かして、美術工芸品の加飾や、近年では、インテリア等へも応用されている。</p>
7月9日	ユネスコ・スクールへの加盟（第2次加盟）	市内の15小中学校が新たにユネスコ・スクールへ加盟
8月26日	金沢市長がユネスコ本部を訪問	ガリア・サウマ・フォレロ文化局部長と今後のネットワーク活動等について意見交換
10月	<p>金沢文化発見講座の開催</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の伝統工芸の目利きを育成し、将来の需要につなげるため、市内の大学生を対象に、工芸の専門家を講師に招いた講座を開催 ・参加者：46名
10月・12月	若手工芸家海外研修支援事業（クリエイティブ・ワルツ）の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・若手工芸家等が異文化との交流から新しい刺激を受けるとともに、国際的な視野等を得るため、金沢美術工芸大学からの留学生を海外のユネスコ創造都市に派遣 ・派遣都市：ベルリン市、ボローニャ市、ゲント市 ・参加者：4名

<p>10月 13～18日</p>	<p>「おしやれメッセ 2010」の開催</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的：金沢の工芸やアパレルに新しい感性を融合させて、洗練されたデザインで質の高いものづくりを推進 ・会場：金沢 21 世紀美術館、しいのき迎賓館 ・工芸見本市、アパレル新作展、ファッションショーなどの開催 ・特別企画事業：生活工芸プロジェクトを実施
<p>10月15日</p>	<p>「世界創造都市フォーラム 2010 in KANAZAWA」の開催</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的：創造都市におけるメッセの振興と都市間の連携強化 ・会場：金沢21世紀美術館 ・基調講演： ジネット・ガドゥリー氏 (モントリオール国際インテリアデザインショー代表)、 ・シンポジウムテーマ： 「メッセの戦略的な展開による文化のビジネス化」 上海市、ソウル市、 モントリオール市、金沢市
<p>12月 2・3日</p>	<p>第5回「金沢学会」の開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢創造都市会議開催委員会が主催する金沢創造都市会議で取り上げたテーマをもとにしたワークショップや調査結果に基づく実践課題を議論する非公開会議 ・テーマ「都心」
<p>12月22日</p>	<p>北陸新幹線新型車両へのクラフト活用の提案</p> 	<p>金沢美術工芸大学教授等、工芸やデザインの専門家による研究会を設置し、新幹線の新型車両内装への伝統工芸の活用策を提案</p> <p>※北陸新幹線：日本海側の主要都市間を結ぶ高速鉄道。2015年春に東京・金沢間が全線開通予定</p>

2010年	1月28日	金沢クラフトビジネス創造機構の設置に関する報告	<ul style="list-style-type: none"> ・クラフトのビジネス化を推進するため、既存の金沢ファッション産業創造機構を改編し、販路拡大や情報発信などの機能を強化 ・2011年春設立予定
	2月4～5日	「e A T KANAZAWA 2011」の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢市における新たな産業・文化の創造性を高めるため、平成7年度より開催しているデジタルアートの祭典 ・テーマ「メイド・イン・ジャパン～金沢から発信するNIPPON」 表彰式、フォーラム、セミナー、夜塾
	2月16日	二俣和紙の再生に関する報告	金沢市を代表する希少伝統工芸である二俣和紙を再生するため、後継者育成、用途・販路の拡大、原材料の生産体制の整備に関する実践方策を取りまとめ
	2月28日	創造都市に関する研究事業として、「創造都市金沢におけるクラフトのビジネス化に関する研究報告書」の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・世界創造都市フォーラム2010の成果を活用して、創造都市におけるビジネス化の推進方策を研究 ・金沢市・金沢創造都市推進委員会、NPO法人都市文化創造機構による共同研究
	3月	第1回金沢クラフトビジネス化研究会の成果の確認	金沢卯辰山工芸工房を修了した若手作家とユネスコデザイン都市である名古屋市のデザイナーが協働して、新たな工芸品の創作を研究
	3月30日	若手工芸家海外研修支援事業（クリエイティブワルツ）の報告会	金沢創造都市委員会会議において、事業に参加した金沢美大学生がベルリン市・ボローニャ市・ゲント市における体験を報告

2 ユネスコ創造都市としての貢献事業

年	月日	事業名	概要
2010年	4月	コスタリカ サルチのユネスコ創造都市ネットワーク申請に向けた活動への協力	金沢市がユネスコへ提出した創造都市の申請書を提供
	6月9日	韓国 文化財庁の視察対応	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問者4名 ・金沢の創造都市の取り組みを説明
	7月15日	日本 鶴岡市のユネスコ創造都市ネットワーク申請に向けた活動への協力	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問者2名 ・金沢市の申請から認定に至るまでの経緯等を説明し、今後の進め方について助言
	9月9日	韓国 K B S の取材対応	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢の創造都市の取り組みを取材 ・放送日9月17日（於：韓国）
	11月2日	韓国 青陽郡戦略事業団の視察対応	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問者10名 ・金沢の創造都市の取り組みを説明
	11月10～14日	台湾 台北県政府主催の文化創造発展国際会議への出席	<ul style="list-style-type: none"> ・開催地：台湾・台北県 ・シンポジウムにおいて金沢の創造都市の取り組みを発表
	11月15日	日本ユネスコ国内委員会フェロージャップ事業に係る視察対応	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問者5名（韓国・中国・タイ・モンゴル・トンガのユネスコ国内委員会職員） ・金沢の創造都市の取り組みを説明
	12月7日	クラフト&フォークアート創造都市によるミーティングへの出席	<ul style="list-style-type: none"> ・開催地：中国・シンセン市 ・参加者：サンタフェ市、アスワン市、イチョン市、金沢市 ・議題 各都市の取り組み、今後のクラフト&フォークアート分野の交流と協力

2011年	1月18日	台湾 法人財団商業発展研究院 (シンクタンク)の視察対応	・訪問者3名 ・金沢の創造都市の取り組みを説明
	2月16日	タイ 工業省・中小企業振興庁の 視察対応	・訪問者8名 ・金沢の創造都市の取り組みを説明
	2月28日	韓国 光州広域市の視察対応	・訪問者4名 ・金沢の創造都市の取り組みを説明
	3月4日	タイ OKMD (政府機関)・バン コク大学創造センターの視察対応	・訪問者40名 ・金沢の創造都市の取り組みを説明

◆国際会議への出席 1件

◆海外からの視察等の対応 7カ国 9団体 74人

◆国内からの視察等の対応 9団体 59人

